

ごあいさつ

何事にも一生懸命、全力投球が信条。母子家庭で育った経験から、社会的に弱い立場の方々の味方にとの思いから、市民相談(10, 100件)に徹し、子育て支援や生活環境支援などの福祉政策、子どものいじめや不登校問題解決のため小中一貫教育の実現、環境問題などに4期16年間全力で走り抜いてきました。

今後、少子高齢社会へ、医療・介護などの社会保障制度の見直しや防災・防犯への備え、更に、子どもたちの教育など、安心安全な東大阪実現への対策が急がれます。

山崎毅海は、これからも大好きな東大阪を「住みたいまち、住み続けたいまち」とするため、皆様の声をカタチにするため全力投球します。



プロフィール

- 昭和33年11月26日生まれ 宮崎県出身
- 大分県宇佐高等学校 卒
- 近畿大学法学部法律学科 卒
- 平成11年 市議会議員に初当選
- 歴任:総務・民生保健・文教・環境常任委員長
決算審査特別委員会委員長 等
- 党府本部青年局・遊説局・府民運動局次長
- 現在:党東大阪総支部支部長
党府本部府民運動局次長
大阪土地家屋調査士政治連盟顧問
- 座右の銘:「男子千年志、吾生未有涯」
- 家族:妻、義父母の4人

山崎毅海
ホームページ



<http://www.komei.or.jp/km/higashiosaka-yamasaki-yoshiumi/>



私たちも「山さき毅海さん」を応援します

公明党代表

山口 那津男

公明党青年委員長 参議院議員

石川 ひろたか

ラグビー・議連事務局次長 衆議院議員

濱村 進

東大阪市長

野田 義和

公明党女性局長 参議院議員

山本 かなえ

土地家屋調査士

井上 直次

(順不同・敬称略)

山さき毅海後援会規約(抜粋)

第1条(名称、所在地)本会は、山さき毅海後援会と称し、事務所を東大阪市に置く。

第2条(目的)本会は、山さき毅海政治活動を支援することを目的とする。

あわせて会員相互の親睦をはかる。

第4条(会員)本会の目的に賛同する者を持って会員とする。

第8条(会計)本会の運営は寄付金、その他の収入をもって充てる。会費は徴収しない。

※買収・供応などの悪質な違反は連座の対象になります。

私、山さき毅海は徹底して清廉な政治を目指します。

山さき毅海後援会事務所

〒577-0817 東大阪市近江堂3-13-20

TEL・FAX 06-6724-7362

※キトリ

「山さき毅海後援会」入会申込書

貴会の趣旨に賛同し、後援会に加入します。

ふりがな お名前	お電話	()
ご住所	□□□-□□□□	
紹介者名	紹介者連絡先	()

—KOMEITO—
公明党
(後援会討議資料)

誠実・実行
パワー全開、ニュー・山さき!



東大阪市議会議員

やま

崎

山さき
よし うみ
毅海

ひとが輝く。躍動する東大阪の実現に全力!!

山さき毅海 アクションプラン

人に優しいまちづくりを推進

- 待機児童の解消、在宅子育て家庭など子ども子育て支援の推進
- あらゆる分野での女性の活躍支援
- 地域包括ケアシステムの早期構築

元気な企業、賑わう商店街へ全力投球!

- ものづくり中小企業支援の強化
- 東大阪ブランドの国際基準化
- 商店街活性化事業の推進
- 若者の就業支援の拡充



安全安心で快適なまちづくり

- 実効性のある「地域別防災計画」を全地域で策定
- 2019ラグビーワールドカップの花園開催を契機に周辺整備
- 大阪モノレールの門真以南延伸の促進

文化・スポーツ、教育の充実

- 観光局を新設し、文化・芸術等の総合的な取組推進
- 新市民会館、花園中央公園を文化・芸術・スポーツ発信拠点に
- 小中一貫教育の実施で子供たちの教育を保障
- 中学校給食の実現



「ひとりの人を大切に」をモットーに、「現場第一」でさまざまな政策を実現!

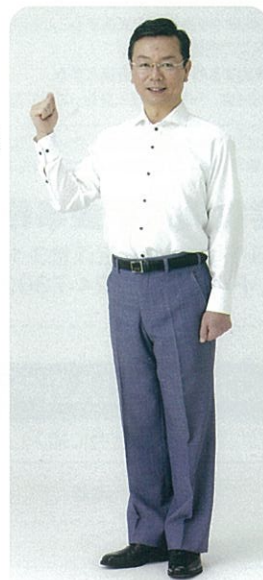
人に優しいまちづくり

- 子ども医療費助成制度を入通院とも中学校卒業まで拡充
- コミュニティーソーシャルワーカーを活用し、きめ細かな地域福祉の推進
- 妊産婦検診の助成を14回、10万円まで拡充
- 地域包括支援センターの体制充実
- ファミリーサポートセンター事業の実施
- 新障がい者支援センターの建設
- 国民健康保険料の引き下げ実現



活力あるまちづくり

- 中小企業振興条例、住工共生のまちづくり条例の推進
- モノづくりワンストップ推進事業で技術・販路開拓支援
- 市独自の小規模企業融資を充実



安全・安心・快適なまちづくり

- 体育館に続き、学校校舎の耐震化が本年度完了予定
- 愛ガード運動・緊急メール配信、学校周辺の安全対策実施
- 街頭犯罪の撲滅を目指し、駅前や主要道路に防犯カメラ設置
- AED(自動体外式除細動器)の公共機関、学校への設置
- 自主防災組織を全校区で結成促進、活動支援

安全・安心

- 小中一貫教育のモデル校を実施
- 外部支援員・学力コーディネーター、スクールヘルパーの配置で教育・学習支援
- 司馬遼太郎氏の「21世紀を生きる君たちへ」の活用
- 2019ラグビーワールドカップの花園開催を公明のネットワークで推進

